



平成28年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

平成27年10月27日

上場会社名 MRT株式会社 上場取引所 東
 コード番号 6034 URL http://medrt.co.jp/
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 馬場 稔正
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 (氏名) 西岡 哲也 TEL 03 (3344) 7517
 四半期報告書提出予定日 平成27年11月12日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第2四半期の業績 (平成27年4月1日～平成27年9月30日)

(1) 経営成績 (累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第2四半期	520	15.0	150	3.2	150	4.7	100	9.6
27年3月期第2四半期	452	—	145	—	143	—	91	—

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第2四半期	43.29	38.99
27年3月期第2四半期	51.29	—

(注) 1. 平成27年3月期第2四半期につきましては、四半期財務諸表を作成していないため、平成27年3月期第2四半期の数値の対前年同四半期増減率を記載しておりません。

2. 平成27年3月期第2四半期の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額については、新株予約権の残高がありますが、当社株式は非上場であり、期中平均株価が把握できないため記載しておりません。

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
28年3月期第2四半期	1,138	793	69.7	340.62
27年3月期	1,037	687	66.3	302.74

(参考) 自己資本 28年3月期第2四半期 793百万円 27年3月期 687百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
28年3月期	—	0.00	—	—	—
28年3月期 (予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年3月期の業績予想 (平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	1,000	20.3	180	3.7	180	15.8	106	10.5	46.79

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	28年3月期2Q	2,329,200株	27年3月期	2,272,200株
② 期末自己株式数	28年3月期2Q	－株	27年3月期	－株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	28年3月期2Q	2,311,848株	27年3月期2Q	1,780,000株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であります。この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表に対するレビュー手続は終了しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料のP. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期財務諸表	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	5
第2四半期累計期間	5
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書	6
(4) 四半期財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期累計期間における我が国経済は、政府による経済・金融政策の効果により、企業業績や雇用環境において緩やかな改善が続いているものの、中国経済の減速など世界経済からの影響が懸念され、先行き不透明な状況で推移しました。

当社を取り巻く医療・ヘルスケア業界においては、高齢化社会の進行とともに医師や看護師をはじめとする医療の担い手不足が課題に挙げられ、医療従事者の需要はますます高まっております。このような状況のなか、当社はこの医療従事者不足の課題解決に貢献すべく、「医療を想い、社会に貢献する。」の企業理念のもと、独自のWebシステムを活用した非常勤医師紹介サービスを中心に展開しており、関西地区に営業拠点を設立することで既存サービスの全国展開を推進いたしました。また、RIZAP株式会社との提携を通じて当社会員医療機関や医師等の満足度向上を図るとともに、指先採血検査システムの開発を行っている株式会社エム・ビー・エスとの提携や、株式会社オプティムとの遠隔医療健康相談「ポケットドクター」の共同開発など、一般顧客向けサービスの提供に取り組みました。

この結果、当第2四半期累計期間における売上高は520,766千円（前年同四半期比15.0%増）となり、営業利益は150,555千円（前年同四半期比3.2%増）、経常利益は150,593千円（前年同四半期比4.7%増）、四半期純利益は100,068千円（前年同四半期比9.6%増）となりました。

なお、売上の内訳は、非常勤医師紹介（外勤）及び常勤医師紹介（career）498,133千円（前年同四半期比16.5%増）、コメディカル（看護師、薬剤師、臨床検査技師、臨床工学技士及び放射線技師）紹介などその他22,632千円（前年同四半期比10.6%減）であります。

(2) 財政状態に関する説明

①財政状態の分析

(資産)

当第2四半期会計期間末における総資産につきましては、1,138,684千円で前事業年度末に対して101,500千円増加しました。これは主に法人税の支払、投資有価証券及び関係会社株式の取得により現金及び預金が減少しましたが、非常勤医師紹介サービス（外勤サービス）の売上高増加により売掛金、投資有価証券及び関係会社株式の取得により投資その他の資産が増加したことによります。

(負債)

当第2四半期会計期間末における総負債につきましては、345,316千円で前事業年度末に対して3,973千円減少しました。これは主に未払法人税等が増加しましたが、消費税等の支払等により流動資産その他が減少したことによります。

(純資産)

当第2四半期会計期間末における純資産につきましては、793,368千円となり、前事業年度末に対して105,473千円増加しました。これは主に四半期純利益の計上により利益剰余金が増加したことによります。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期累計期間における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）の残高は、前事業年度末に比べ207,166千円減少し、621,436千円となりました。

当第2四半期累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期累計期間において営業活動の結果得られた資金は59,389千円（前年同四半期は154,776千円の獲得）となりました。これは、主に売掛金37,471千円の増加、法人税等の支出46,176千円等がありましたが、税引前四半期純利益150,593千円の計上があったことによります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期累計期間において投資活動の結果使用した資金は271,052千円（前年同四半期は12,939千円の使用）となりました。これは、主に投資有価証券の取得66,500千円、関係会社株式の取得147,000千円、本社移転に係る敷金の差入57,177千円等によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

第2四半期累計期間において財務活動の結果獲得した資金は4,496千円(前年同四半期は880千円の使用)となりました。これは、主に新株予約権の行使に係る株式の発行による収入5,405千円等によるものであります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成28年3月期の業績予想につきましては、平成27年5月12日付の「平成27年3月期決算短信」で公表しました業績予想に変更はありません。

なお、下期においては本社移転及び「ポケットドクター」のサービス展開に係る費用が見込まれております。

2. 四半期財務諸表

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成27年3月31日)	当第2四半期会計期間 (平成27年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	828,602	621,436
売掛金	66,218	104,005
貯蔵品	1,107	551
その他	46,840	58,006
貸倒引当金	△613	△3,705
流動資産合計	942,155	780,293
固定資産		
有形固定資産	22,849	21,759
無形固定資産	35,789	30,715
投資その他の資産		
関係会社株式	—	147,000
その他	37,498	159,711
貸倒引当金	△1,109	△794
投資その他の資産合計	36,389	305,916
固定資産合計	95,028	358,391
資産合計	1,037,184	1,138,684
負債の部		
流動負債		
未払法人税等	49,196	55,664
賞与引当金	25,090	30,406
ポイント引当金	12,688	11,824
売上返金引当金	357	857
訴訟関連費用引当金	23,397	23,397
情報セキュリティ対策費用引当金	22,565	21,983
その他	101,780	86,249
流動負債合計	235,074	230,383
固定負債		
長期末払金	99,670	97,410
退職給付引当金	13,592	17,507
その他	952	14
固定負債合計	114,214	114,932
負債合計	349,289	345,316
純資産の部		
株主資本		
資本金	226,002	228,705
資本剰余金	186,002	188,705
利益剰余金	275,890	375,958
株主資本合計	687,895	793,368
純資産合計	687,895	793,368
負債純資産合計	1,037,184	1,138,684

(2) 四半期損益計算書
(第2四半期累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)
売上高	452,800	520,766
売上原価	77,773	79,303
売上総利益	375,027	441,462
販売費及び一般管理費	229,193	290,907
営業利益	145,833	150,555
営業外収益		
受取利息	31	75
その他	8	—
営業外収益合計	40	75
営業外費用		
支払利息	65	37
株式公開費用	2,030	—
営業外費用合計	2,095	37
経常利益	143,777	150,593
税引前四半期純利益	143,777	150,593
法人税、住民税及び事業税	54,768	52,758
法人税等調整額	△2,284	△2,234
法人税等合計	52,484	50,524
四半期純利益	91,293	100,068

(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第2四半期累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期純利益	143,777	150,593
減価償却費	9,022	9,661
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	1,137	2,777
賞与引当金の増減額 (△は減少)	8,300	5,316
ポイント引当金の増減額 (△は減少)	1,839	△863
売上返金引当金の増減額 (△は減少)	852	500
訴訟関連費用引当金の増減額 (△は減少)	△22,665	—
情報セキュリティ対策費用引当金の増減額 (△は減少)	△700	△581
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	3,016	3,915
受取利息及び受取配当金	△31	△75
支払利息	65	37
売上債権の増減額 (△は増加)	△16,659	△37,471
たな卸資産の増減額 (△は増加)	91	556
未払金の増減額 (△は減少)	△26,171	△2,988
未払費用の増減額 (△は減少)	1,347	1,171
未払消費税等の増減額 (△は減少)	20,062	△11,507
その他	6,239	△15,513
小計	129,525	105,528
利息及び配当金の受取額	31	75
利息の支払額	△65	△37
法人税等の支払額	△972	△46,176
法人税等の還付額	26,257	—
営業活動によるキャッシュ・フロー	154,776	59,389
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△10,818	△374
無形固定資産の取得による支出	△2,121	—
投資有価証券の取得による支出	—	△66,500
関係会社株式の取得による支出	—	△147,000
敷金及び保証金の差入による支出	—	△57,177
投資活動によるキャッシュ・フロー	△12,939	△271,052
財務活動によるキャッシュ・フロー		
リース債務の返済による支出	△880	△908
株式の発行による収入	—	5,405
財務活動によるキャッシュ・フロー	△880	4,496
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	140,956	△207,166
現金及び現金同等物の期首残高	283,945	828,602
現金及び現金同等物の四半期末残高	424,902	621,436

(4) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

当社は、医療情報プラットフォーム事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。